

2021年度 AWBC あさひかわオープンカレッジ  
「国境を越えて考える疾病対策」

10月2日(土) 13:00~15:00 旭川医科大学 神田 浩路 先生



国際協力機構（JICA）から感染症調査のためスリランカとミャンマーに派遣された経験を現地の歴史・食生活など、さまざまな話から、「国境を越えた感染症対策」をわかりやすく、楽しく解説いただきました。感染症が蔓延する状況など、現在の新型コロナウイルスの現状のお話しもあり、受講者も他人事ではない感染症対策の問題を真剣に聞いていました。

参加者 24名

2021年度 AWBC あさひかわオープンカレッジ

「コロナ問題を哲学する」

10月16日(土) 13:00~15:00 元名寄市立大学教授 白井 暢明 先生

(旭川ウェルビーイング・コンソーシアム教育コーディネーター)



毎日テレビや新聞で報道されているコロナウイルス感染症の問題を生態系や経済至上主義などの視点から、人間としての生き方「哲学」の問題として、わかりやすく面白く講義していただいたとの受講者からの感想もあり。深刻な問題を身近な問題として捉えることができ、多くの示唆を与えた講義となりました。

受講者 33名



2021年度 AWBC あさひかわオープンカレッジ

「音楽の力～音楽療法入門～」

11月6日(土) 13:00～15:00 旭川大学短期大学部 五十嵐 路子 先生



音楽とは何か？から始まり、音楽の起源から人間と音楽の関わりをわかりやすく解説された後、全ての人間は生まれながら体内に音楽を持っているとの説明に、真剣に聞いていました。

幼児教育に携わって、音楽の力を用いたいろいろな治療活動をとおして、音楽は様々な差異を越えたユニバーサルな、万人に生きる力をあたえるものであることとお話しされました。質問会では、障がいのある子供をもつ、お母さんの音楽をとおしての体験もあり受講者は、新たな発見もあり、非常に興味を持って熱心に聴いていました。

参加者 34名

2021年度 AWBC あさひかわオープンカレッジ

「あさひかわのまちづくり」

11月10日(水) 15:00~17:00 東海大学 名誉教授 大矢 二郎 先生

(旭川ウェルビーイング・コンソーシアム教育コーディネーター)



買物公園の誕生から新駅舎周辺開発の北彩都事業など旭川の中心市街地の変遷と「まちづくり」を当時の街並みや海外の街並みとの比較など、豊富な写真資料をもとに、わかりやすく講義していただきました。特に来年は旭川が全国に先駆けて創った平和通買物公園の開設50周年にあたることから、設置時の苦労などの歴史をお話しいただき、受講者から、旭川に長年住んでいながら、知らない事だらけで、新しい発見があり貴重な時間を過ごすことができたとの声も寄せられていました。

参加者 20名



2021年度 AWBC あさひかわオープンカレッジ

「モノづくり、クルマ作りの変遷；Just In Time からその次へ、北海道からのモノづくり」

11月12日(金) 14:00~16:00 旭川工業高等専門学校 杉本 剛 先生



クルマを通してのモノづくりの歴史を、企業で開発に携わった経験から、生産工程から販売まで分かりやすく講義していただきました。世界における日本の現状、日本における北海道の関わりなど、最先端の製造部品開発から材料開発の講義を、実際に3Dプリンターを持ち込んで、部品製造する過程を受講者に説明するなど、楽しい講座となりました。

参加者 15名

2021年度 AWBC あさひかわオープンカレッジ

『『老い』を考える—自分らしく生きるために—』

11月17日(水) 15:00~17:00 旭川大学 栗原 律子 先生



受講者は高齢の方が多く、関心の高さがうかがえ、熱心に聴いていました。講義では、「老」の漢字の成り立ちから始まり、働いている高齢者が増えていることなど統計資料を交え、年を重ねることを前向きにとらえていくことで、それぞれの生き方を見つけていくことの大切さを話されていました。健康に生活するため日常出来ることや心がけることなどのアドバイスも交え実践的なお話しに受講者アンケートからも参考になったとの声が多くありました。

参加者 27名



2021年度 AWBC あさひかわオープンカレッジ

「文豪たちの語学力」

11月30日(火) 15:00~17:00 北海道教育大学旭川校 十枝内 康隆 先生



20代から80代まで幅広い年代層が受講されていました。文学の分野にも関心の高い方が多いことが分かりました。「文豪たちの語学力」の講義から、有名な文豪の今まで知らなかったことがいくつも知ることができ、大変面白かったとのアンケート結果がありました。今まであまり知らなかった切り口のお話しに、刺激を受けた受講者が多くあったことがうかがえます。受講者からは、文学系の講座も聴きたいとの声も多くありました。

参加者 26名